

総合資源エネルギー調査会電気料金審査専門委員会  
廃炉に係る会計制度検証ワーキンググループ設置の趣旨について

平成 25 年 6 月  
資源エネルギー庁

原子力発電所に関するバックフィット制度の導入をはじめとする新たな規制や、運転終了後も一定期間にわたって放射性物質の安全管理が必要という廃炉の実態等を踏まえ、廃炉に係る現行の会計制度が、廃炉に必要な財務的な基盤を確保する上で適切なものとなっているかを検証し、必要に応じて見直しを行う必要がある。

このため、総合資源エネルギー調査会電気料金審査専門委員会の下に「廃炉に係る会計制度検証ワーキンググループ」を設置することとした。

<検討項目例>

- 原子力発電施設解体引当金制度の在り方
  - 原子力発電設備の減価償却制度の在り方
  - 電気料金との関係
- 等